

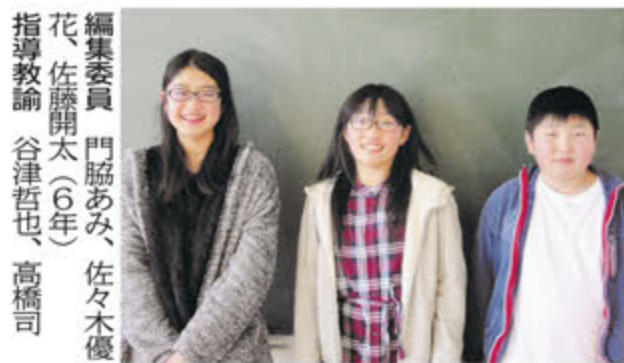


本年度初めての試みで、およそ200人が集まりました

東大崎小学校は全校児童94人で、学年の垣根を越えて仲良く遊んでいます。また、地域の方々も学校行事に積極的に関わって、私たちの活動を応援してくれています。

東大崎小では、防災意識を高め、災害時には自分の命を自分で守るために、地震や洪水などを想定した予告無し避難訓練に取り組んでいます。昨年9月には、学校・地域合同の防災訓練を初めて行いました。家で大きな地震に見舞われた時に、家族とともに避難場所となっている学校への避難の仕方や、備蓄しているアルファ米の試食などを行いました。

災害時は助け合うことが必要のため、地域のコミュニティが大切だということが分かりまし



編集委員 門脇あみ、佐々木優花、佐藤開太(6年) 指導教諭 谷津哲也、高橋司

地域で防災

結びつきを意識して訓練

東大崎小

学校名 大崎市立東大崎小学校
所在地 大崎市古川大崎伏見梅田19
電話 0229(26)3533
校長 宍戸ひさえ
児童 94人



感謝の言葉渡す

私たちの学校では、豊かな心を育てるため、さまざまな体験活動に取り組んでいます。その一つに「ありがとうの木」の取り組みがあります。うれしかったことや感謝したいことをありがとうの葉に書いて感謝の言葉とともに渡し、もらった人はありがとうの木にはります。互いの良さを認め合い、いじめのない学校につなげています。



今回は 幸町小(仙台市) 赤井小(東松島市)

大沢小

学校名 仙台市立大沢小学校
所在地 仙台市青葉区芋沢長坂22
電話 022(394)2224
校長 高橋 洋充
児童 223人



季節感じる校庭

大沢小には、校舎の窓から見えるきれいな景色があります。春は桜が満開になり、夏はあざやかな緑の葉が茂ります。秋は紅葉が美しく、冬は雪景色。自然に咲いた花や委員会が植えた花もあります。このように、大沢小の周り、校庭には、たくさんの自然があります。これからも大沢小の自然を守り、大切にしていきたいと思っています。



地域の方と一緒に、力を合わせて稲刈りだ!!

大沢小学校では、毎年5〜10月に5年生が稲作体験を行います。学童農園としてお借りしている田んぼで、JAの方を中心としたボランティアさんが教えてくださり、貴重な体験をすることができま

5年生の社会科の学習で自分たちが調べた①苗作り②土作り③田植え④水の管理⑤稲刈り⑥のうち、主に田植えと稲刈りを体験することができま

す。お米の一部は学校で給食に出してもらった

り、5年生の学年行事でハヤシライスとしていただいたりしました。

体験した感想です。「初めて田んぼに入ったときは、ぐにやぐにやしていて、怖かった」「初めて稲刈りを体験してみて、とても楽しかった」「コ



編集委員 浅尾雄太、山下裕生 柴谷小雪、千葉聖(5年) 指導教諭 栗津淳

米作り体験

「いつもと違う味」に感動

ンパンに乗って、すこく揺られて、少し怖かったけど、いい経験になった」

「いつも食べているお米と違う味がして、とってもおいしかった」

みんな稲作体験の面白さや、難しさを実感できる活動になっています。これからもこの稲作体験の伝統が続いていくことを願っています。